

## 競技上の注意事項

- 1 試合の方法等について
  - (1) 全種目において、1回戦～準決勝は1セットマッチで行い、決勝のみ8ゲームプロセットマッチで行う。6ゲームズオールまたは8ゲームズオールの場合は、タイブレーク方式を採用する。
  - (2) シングルスは8位まで、ダブルスは4位までの順位決定戦を行う（1セットマッチ）。
  - (3) 試合球はダンロップフォート（イエロー）とし、本部で準備する。
- 2 審判について
  - (1) 16歳以下の部は、原則としてセルフジャッジで行う。準決勝・決勝のみ、大会補助員の高校生による審判を配置して行う。
  - (2) 18歳以下の部は、原則として敗者審判制で行う。各コートの第1試合はセルフジャッジとする。準決勝・決勝・順位決定戦等については、大会本部の指示に従うこと。
  - (3) 審判は自信を持ってジャッジを行い、プレイヤーに聞こえるようにはっきりとコールし、審判用紙に記入する。セルフジャッジで試合を行う場合はサーバー側がカウントをコールする。
- 3 選手について
  - (1) 競技開始20分前までに選手本人が（ダブルスの場合は2人揃って）各会場本部に出席を届ける。学校の事情やトラブル等の理由で事前に連絡があった場合を除いて、開始時刻に遅れた場合は原則として棄権とする。
  - (2) 選手の変更は認めない。棄権選手の代わりに生徒がいる場合は1試合だけ行い、勝ち上がれない。
  - (3) 服装は「清潔で礼儀正しい習慣的に認められているテニスウェア」とする。Tシャツは認めない。
  - (4) 高校生においては、ゼッケンの着用を励行する。
  - (5) スポーツマンシップに反するような言動は禁止する。
- 4 試合進行について
  - (1) オーダー・オブ・プレー（試合進行表）により進行する。
  - (2) 控えに入ったら、若番の選手は各会場本部にボールを取りに来る。前の試合終了後、直ちにコートへ入る。遅れた場合には、ペナルティを課すことがある。
  - (3) 試合前のウォームアップは原則としてサーブ3本のみとする。
  - (4) 20秒ルール・90秒ルールを守ること。
  - (5) 試合終了後、勝者は直ちに本部に結果を報告し、敗者は試合で使用したボールを受け取り、コートに残って次の試合の審判を行う。（敗者審判制は18歳以下の部のみ）
  - (6) 荒天や試合の遅延などによる中断、コートや会場の変更を行うことがある。その場合は本部の指示に従うこと。
- 5 応援等について
  - (1) インプレー中（サーバーがレディポジションについて以降）には、故意に声を出すことや身体を動かすことを禁止する。
  - (2) 観客の審判や相手選手に対する一切の言動を禁止する。応援者は勝手にジャッジしたり、審判のジャッジにクレームをつけない。
  - (3) 選手に対する技術的なアドバイスは禁止する。
  - (4) シングルの試合に限り1校1名のボールパーソンを認める。試合進行を速やかにするため、できるだけつけること。
- 6 その他
  - (1) 表彰は全種目4位まで行う。
  - (2) 全種目4位以内の選手に九州ジュニア要項と申込用紙を配付する。エントリー後に、九州ジュニア委員会により出場選手の決定が行われます。
  - (3) 各会場において、認められた場所以外でのボールを使った練習を禁止する。
  - (4) 各会場でゴミを散らさず、出したゴミは必ず持ち帰ること。
  - (5) 各会場に自転車で来た生徒は、所定の場所に駐輪し、他の妨げとならないようにする。
  - (6) 事故やけがなどのないよう体調の管理等に十分配慮する。
  - (7) 貴重品・携行品は、各自で責任を持って保管すること。

## 各校顧問引率者への連絡事項

- 1 3月9日（土）10：30～パークドーム会議室において、高校顧問の先生方の監督会議を行います。各高校の顧問の先生は必ずご参加下さい。会議内容につきましては、別紙監督（顧問）会議資料参照。
- 2 大会ディレクター・問合せ先  
熊本県テニス協会高校部会 部会長 八尋貴幸 携帯 090-9591-0351（ディレクター）  
県立熊本工業高等学校 TEL 096-383-2105 FAX 096-385-4482